

今年度の標記研修会の実施にあたり、研修で扱うテーマについてご意見を頂きたい。

なお、研修の概要は以下のとおり。

1 目的：

外国人患者受入のための医療機関の体制整備支援として、外国人患者を受け入れるにあたり、必要な知識や情報を付与するための研修を開催し、医療機関における外国人患者対応力の向上を図る。

2 開催時期：令和6年9月～令和7年2月

3 対象者：都内の医療機関の従事者等

4 構成：

(1) 基礎編

- ア 内容：外国人患者対応に係る基本的な知識を学びたい方向けの内容
- イ 形式：オンデマンド形式による動画配信
- ウ 動画構成：15～30分の動画を5編程度

(2) 実践編

- ア 内容：日常的に外国人患者を受け入れている医療機関で従事する職員等で、より実践的な知識を学びたい方向けの内容
- イ 形式：オンライン形式での講義及びグループワーク等
- ウ 定員：40名程度

(3) やさしい日本語編

- ア 内容：医療現場における「やさしい日本語」のポイントを学びたい方向けの内容
※「医療現場への「やさしい日本語」導入・普及事業」（令和4年度から2年間、受託者（事業提案者）：順天堂大学）を受けた内容
- イ 形式：オンライン形式での講義及びグループワーク等
- ウ 定員：20名程度×4回

【これまでの研修開催実績（平成29年度以降）】

開催年度	開催方法	開催内容
平成29年度 （第1回）	対面	1 医師の立場から見た外国人患者受入れの留意事項と対応事例 2 外国人患者受入れに関する事務部門での留意事項および対応事例 3 受入れに関する留意事項と対応事例 4 医療アシスタンス会社の業務と役割
平成29年度 （第2回）	対面	1 医師の立場から見た外国人患者受入れの留意事項と対応事例 2 「外国人患者対応マニュアル」の活用 3 外国人患者受入れに関する事務部門での留意事項と対応事例
平成30年度 （基礎編）	対面	1 医師の立場から見た外国人患者受入の留意点 2 事務部門における外国人患者への対応方法
平成30年度 （実践編）	対面	1 外国人患者対応支援研修実践編（窓口編） 2 外国人患者対応支援研修実践編（診療編）
令和元年度 （実践編）	対面	1 医療費について 2 医療通訳の活用について
令和元年度 （基礎編）		新型コロナの影響により中止
令和2年度	オンデマンド 配信	1 東京都における外国人患者の状況等について 2 遠隔医療通訳（電話・映像通訳）の利用方法・「やさしい日本語」の導入方法 3 外国人患者の受入を円滑に行うための院内書類等の整備の進め方
令和3年度	オンデマンド 配信	1 医療機関向けの情報提供（在留外国人患者対応、東京都における外国人患者対応に関する取組、東京都ひまわり外国語対応事業の相談事例） 2 外国人患者受入れ体制整備（外国人患者対応事例、やさしい日本語の導入方法、ムスリム対応）
令和4年度 （基礎編）	オンデマンド 配信	1 医療機関向けの情報提供 2 外国人患者受入の体制整備（外国人患者対応事例、中国人患者への対応、海外旅行保険と事務手続き）
令和4年度 （実践編）	オンライン	1 「海外旅行保険」や「医療アシスタンス」の基本的知識 2 外来・入院の場合の流れや事務手続きについてケースに沿って理解しよう！ 3 クイズで学ぶ関連書類整備のポイント：「この院内書類はどこがよくないでしょうか？」 4 Q&A
令和5年度 （基礎編）	オンデマンド 配信	1 外国人患者の受入れに関する施策の動向 2 東京都における外国人患者対応に関する取組について 3 医療通訳や機械翻訳の活用（注意点や使い分けのコツ） 4 未収金防止対策の具体的なポイント 5 東京都ひまわり外国語対応事業の相談事例 6 医療機関における外国人患者対応事例（病院・診療所）
令和5年度 （実践編）	オンライン	1 諸外国と日本の「医療にまつわる制度・文化・習慣の違い」 2 外国人患者さんに特有な事情があるケースへの対応方法の検討